

代表取締役の中川弘規が就任

～事業承継と事業基盤の強化を目指して～

マンション管理に関わる人的サービスをワンストップで提供する株式会社コミュニティセンター（本社：東京都練馬区、以下、コミュニティセンター）は、2020年5月1日付で中川弘規が代表取締役に就任することを本日発表します。
現・代表取締役の菅利恵は顧問に就任します。新任する中川の略歴と就任のコメントは、次のとおりです。



就任のコメント

「前任者が築いてきた、設立来の歴史と実績、当社の強みの形成に感謝し、経営理念に共感をもって、引き継ぎます。

オーナー経営から組織経営へ、経営管理・人事・組織体制の構築、業務運営体制の効率化などにより、事業基盤をまず強固なものへ移行します。

事業の展開においては、役職員・登録スタッフ一同のアイディア・知見をもとに、マンション管理に関する、さまざまな業務のワンストップサービスを提供できる体制を構築します。

TOKYOファンドのネットワークを活用し、新分野・新領域への業務拡大などを模索し、新たなチャレンジを積み重ね実現したいと考えています」。

コミュニティセンターについて

コミュニティセンターは、1993年の創立、「結び広げよう共生の絆」という理念のもと、60代以上のシニア世代を中心とした登録スタッフにより、マンション管理代行業務を行うというビジネスモデルを確立しました。

市場の拡大に対応し、2012年関西支店を開設、登録スタッフは創立時の30人から、2020年3月現在900人と増加しています。顧客は、マンション管理業界の大手各社などを筆頭に120社以上を有しています。

20年以上にわたる管理代行会社としての経験やノウハウに基づく、マンション管理会社への提案力や登録スタッフへの徹底したフォロー体制などを強みとして、質の高いサービスを提供、堅実な経営を実践しています。

管理代行会社のパイオニアとしての経験とノウハウの蓄積により、新たにコンシェルジュ、教育・研修、定期・特別清掃、建物美観調査、管理業務のコンサルティングなどの事業も始めています。

先ごろ発表したとおり、2020年2月28日、発行済み株式の全株について、日本プライベートエクイティ株式会社(以下、JPE)が運営する事業承継支援ファンドに譲渡しました。

同ファンドは、東京都が主たる出資者となり東京都内の中小企業の事業承継と成長を支援する「TOKYO・リレーションシップ1号投資事業有限責任組合」(以下、TOKYOファンド)です。

オーナー経営者である菅は、「事業承継」と「事業基盤の強化」のための最善の策として、TOKYOファンドの活用を判断しました。

今回実施した代表取締役の新任は、事業承継の一環です。

■中川弘規(なかがわ・ひろき)略歴

1972年	東京都出身
1994年	立教大学経済学部経済学科卒業
2005年	関西学院大学大学院 経営学修士(MBA)取得
1994年4月～1996年9月	損害保険会社にて法人営業を担当
1996年10月～2015年2月	オリックス株式会社にて、営業部門、社長室、経営企画部の課長を歴任(M&A、グループ再編、投資先PMIなど)
2015年3月～2020年4月	オリックスグループのオート・マネージメント・サービス株式会社にて、営業部長、業務部長を兼任
家族構成	4人(妻・長女・次女)。趣味: ゴルフ、スキー

■株式会社 コミュニティセンター 概要 <https://www.community-center.co.jp>

社 名:	株式会社コミュニティセンター
創 立:	1993年10月
資 本 金:	1,000万円
代表取締役:	中川弘規(5月1日就任)
従業員数:	950人(登録スタッフ数含む/2020年3月現在)
事業内容:	ビル・マンションの管理代行業
事業所:	【東京本社】〒176-0006 東京都練馬区栄町2-10セレス21 B1 【関西支店】〒530-0027 大阪市北区堂山町1-5三共梅田ビル5F